

## 地方自治体による人工内耳の助成について

人工内耳の手術を行う場合、国の制度として健康保険が適用され、その上で小児なら育成医療、成人なら更生医療の対象になる場合があります。また、対象にならない場合でも、高額療養費制度を適用することがあり、いずれにしても実質的な負担はかなり少なくなります。

その一方で、手術後の「維持費」の助成は、自治体により対応が異なります。維持費は、主に電池代と体外機であるプロセッサ本体やケーブルなどの部品の交換や修理、乾燥機のようなメンテナンス機器や乾燥剤などの消耗品、防水カバーなどのアクセサリの購入に関する費用がそれにあたります。

愛媛県の場合、助成を実施しているのは県内の半数にあたる10市町で、大分県（18市町中11市町が実施）、香川県（17市町中9市町が実施）、石川県（19市町中10市町が実施）に次いで高い割合となっています。

市 町	体外機助成	電池代助成
西条市	スピーチプロセッサ 30万円 耐用年数5年、原則自己負担1割 諸条件有 修理費3万円（イヤーマールド含む）耐用年数6ヵ月 2016年4月～追加	2,000円/月 原則1割自己負担（2014年9月現在） 充電電池 21,000円/2年、充電器 39,000円/3年 何れも原則1割自己負担
新居浜市	以下原則自己負担1割 スピーチプロセッサ上限30万円 耐用年数5年 修理（イヤーマールド含む）上限3万円 耐用年数6ヵ月、2015年4月～	2,000円/月 課税世帯1割自己負担
松山市	上限30万円 耐用年数5年 原則1割自己負担 2016年4月～	2,000円/月（自己負担1割） （2009年4月～）
宇和島市	上限30万円 耐用年数5年 原則1割自己負担 2016年4月～	月額2,000円（原則、自己負担1割） （2011年11月～）
東温市	上限30万円 耐用年数5年 原則1割自己負担 2016年4月～	2,000円/月（補装具支給券を発給→市指定業者で可能）（自己負担1割）
大洲市	上限30万円 耐用年数5年 原則1割自己負担 2016年4月～	2,000円/月（2016年4月～）
四国中央市	上限30万円 2016年4月～	2,000円/月（2016年4月～）
今治市	上限30万円 修理費3万円 原則1割自己負担 2016年5月～	2,000円/月 原則1割自己負担 （2011年4月～）
砥部町	スピーチプロセッサ上限30万円 原則1割負担	2,000円/月（2016年7月～）
伊予市	上限30万円 2017年4月～ 耐用年数5年 自己負担1割	2,000円/月（課税世帯1割自己負担）

※ 人工内耳友の会ACITA調べ（2018年9月時点）。  
助成対象となる機器や部品、自己負担の有無などの詳細は、各自治体に問い合わせる必要があります。

全国的に見れば、助成ゼロのところはまだ多いのですが、一方では体外機に關して100万円を超える助成を行っている自治体もあるようです。愛媛県の場合、助成を行ってゐる自治体の支給額にはあまり差がないのですが、助成ゼロの自治体も含めて考えると、地域差がかなりあるというようにも思えます。

## 障害者総合支援法に対応した耳掛け型補聴器について

以前、みみちゃん71号（2016年10月発行）で、障害者総合支援法対応の補聴器を紹介しました。ここ2年は、対象の機種はほとんど変わっていませんが、今回、RICモデルの補聴器（レシーバーを耳あなの中に収めるタイプ）を除く耳掛け型のものについて、本校の利用者が多いメーカーの機種を項目別にまとめてみました（2018年10月現在）。

### ① 高度難聴用（4級・6級対応）

メーカー (ブランド)名 メーカーロゴ	オーティコン	シグニア※1	スターキー		フォナック	リオネット
						
機種名	C100	TeneoHP+ (テネオ)	W3-7000 BTE312/13	アリエス/ アリエスプロ	スカイ V30 P / SP	HB-G9H
参考画像 (同じ縮尺では ありません)						
電池サイズ	PR48	PR48	PR41・48	PR48	PR48	PR48
電池寿命	240 時間	235 時間	110 時間(312) 160 時間(13)	200 時間	220 時間(P) 160 時間(SP)	310 時間
最大出力	126dB SPL	139dB SPL	126dB SPL	130dB SPL	131dB SPL(P) 134dB SPL(SP)	126dB SPL
最大利得	60dB	74dB	65dB	67dB	66dB(P) 75dB(SP)	56dB
チャンネル数	8 ch	24ch	8 ch	4 ch(アリエス) 8 ch(プロ)	8 ch	4 ch
周波数変換機能	無	有	有	無	有	無
防塵防水機能	IP58	IP67	IPx7	無	IP68	(耐汗機能)
LED ライト	有	無	無	無	有	無
電池蓋ロック	無	有	無	無	有	無
ボリューム形状	シーソー式	シーソー式	シーソー式	ダイヤル式	スイッチ式	ダイヤル式
カラー	12 色	6 色	6 色	1 色	10 色	7 色

#### 【補足：※印について】

- ※1（2ページ1段目）：「シグニア」は、シバントス社のブランドで、以前でいうシーメンスの補聴器です。
- ※2（3ページ1段目）：ワイデックス社の高度難聴用補聴器は、この他に、ME5-9G という機種もあり、RIC タイプを除くと、合計4機種になります。
- ※3（4ページ3段目）：HB-P1PC は、障害者総合支援法の対応補聴器ではありませんが、リオネット補聴器で行っている「キッズ応援プロジェクト」の「ほちようき購入サポート」を利用することで、障害者総合支援法での支給と同じ条件で購入できます。このこともあり、今回は、障害者総合支援法対応補聴器の一つとして表に含めています。

① 高度難聴用・続き

メーカー名 (ブランド)名 メーカーロゴ	ワイデックス※2 		
機種名	ME5-19G	D10-9G	D10-FAPG
参考画像 (同じ縮尺では ありません)			
電池サイズ	PR48	PR48	PR48
電池寿命	290 時間	280 時間	240 時間
最大出力	?	124dB SPL	134dB SPL
最大利得	?	51dB	63dB
チャンネル数	5 ch	3 ch	3 ch
周波数変換機能	無	無	無
防塵防水機能	IP57	IP58	IP58
LED ライト	無	無	無
電池蓋ロック	無	無	無
ボリューム形状	スイッチ式	スイッチ式	シーソー式
カラー	5 色	6 色	5 色

② 重度難聴用

オーティコン		シグニア
		
C100SP	3000DM	Octiv SP+ (オクティブ)
		
PR48	PR44	PR44
246 時間	290 時間	350 時間
139dB SPL	140dB SPL	150dB SPL
78dB	82dB	80dB
8 ch	8 ch	24ch
有	無	有
IP58	IP58	IP67
有	有	無
無	無	無
ダイヤル式	ダイヤル式	シーソー式
12 色	8 色	6 色

【補足：表の項目について】

- 最大出力：補聴器が出すことのできる音の最大値（これ以上は大きくできない値）です。90dB SPL の大きさの音を入力して測定し、その時にどれぐらいの大きさの音になったかが示されます。
- 最大利得：補聴器が最大でどれぐらい増幅する力があるかを表します。50dB SPL あるいは、60dB SPL の音を入力したときに、どれぐらい音を大きくすることができたか（利得）を示します。
- チャンネル数：音の高さ（周波数）ごとに分けて調整できる数です。2 ch なら、低い音と高い音の2つだけですが、5 ch になると、低い、やや低い、中ぐらい、やや高い、高い音それぞれを調整することができます。よって、チャンネル数が多いほど細かな調整ができることとなります。
- 周波数変換機能：感音難聴の人が聞き取りにくい高い周波数の音を、その人が聞き取りやすい高さの音（多くは低い音）に変える機能です。
- 防塵防水機能：電気機器の防塵・防水の程度を表す IP コードで示します。数字が多いほど性能が上がります（防塵は 0～6、防水は 0～8）。「IP58」の場合、5 は防塵、8 は防水の程度を表しています。テストを行っていない場合は、数字のところにアルファベットの『X』を入れます。
- 電池蓋ロック：電池の誤嚥を防ぐために、小さい子供が蓋を開けられないようにします。
- ボリューム形状：「ダイヤル式」回しながら音量を調節します。数字の目盛りがあります。  
「シーソー式」プレート状で、下に押しと小さく、上に押しと大きくなります。  
「スイッチ式」小さなレバーやつまみの形を上下に動かして調節します。

② 重度難聴用 (2級・3級対応)・続き

メーカー名 (ブランド)名 メーカーロゴ	スターキー		フォナック	リオネット		ワイデックス
						
機種名	W3-7000 パワープラス	アリエス 675/ アリエスプロ	スカイ V30 U P	HB-G7H	HB-P1PC※3 (ピクシー)	ME5-SPG
参考画像 (同じ縮尺では ありません)						
電池サイズ	PR48	PR44	PR44	PR44	PR44	PR44
電池寿命	140 時間	250 時間	500 時間	500 時間	460 時間	500 時間
最大出力	138dB SPL	140dB SPL	141dB SPL	148dB SPL	139dB SPL	138dB SPL
最大利得	80dB	80dB	82dB	79dB	79dB	76dB
チャンネル数	8 ch	4 ch(アリエス) 8 ch(プロ)	8 ch	4 ch	4 ch	5 ch
周波数変換機能	有	無	有	無	無	無
防塵防水機能	無	無	IP68	(耐汗機能)	(耐汗機能)	IP58
LED ライト	無	無	有	無	有	無
電池蓋ロック	無	無	有	無	有	無
ボリューム形状	シーソー式	ダイヤル式	スイッチ式	ダイヤル式	シーソー式	スイッチ式
カラー	6 色	1 色	10 色	7 色	9 色	5 色

騒音抑制(周囲の騒音を抑え、話し言葉を聞きやすくする)や指向性(特定の方向の音をよく聞き取るようにする)、ハウリング制御(補聴器から漏れるピーピー音をなくす)といった機能は、各メーカーで呼び方が違い、性能も異なっているようで、単純な比較はできないと考えて表には示しませんでした。程度の差はあれど、障害者総合支援法対応の補聴器にはほぼ備わっているようです。この他に、リモコンやスマートホンでコントロールできる機能がついているものもあります。一方で、機能的にはやや劣るものの、音質や使い勝手の良さが支持されている機種もあります。本校では、幼児児童生徒の補聴器を選定するとき、メーカーやカタログ上の性能だけで決めていくのではなく、販売店さんに協力してもらい、実際に複数の機種を試聴した上で決定するようにしています。

**編集後記** 8月に中央省庁や地方自治体の障がい者雇用数の水増しが大きな問題になりましたが、先日の愛媛新聞(2018年10月26日金曜日5面)には「障害者求人にも不適切条件」の記事が掲載されていました。これは、この問題が発覚した後、一部の省庁が障がい者の求人をする際に、「自力で通勤できる」ことや「介護者なしで業務遂行が可能」であることなどの条件を付けていたというものです。記事は、問題の根深さが浮き彫りになったと指摘していましたが、その根深さとは何なのか。障がいの有無に関係なくすべての人が社会参加できる共生社会の考え方は、表面的には理解できても、これまでの自分の行動や考え方、当たり前に見ていたことを見直していかなければ、今回の条件付けのようなことが、知らず知らずのうちに現れてしまうようにも思いました。そういう意味で他人ごとではないと感じた次第です。